小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 王慈福祉会	代表者	理事長 胡谷 直
事業所名	十王堂おうじ	管理者	蓮岡 亮一

法人・ 事業所 の特徴 「こころゆたかに すこやかに」 王慈福祉会は、高齢者・障がい者・児童など、幅 広い分野でのサービス提供を行っています。

十王堂おうじでは、各方面と連携し、いつまでもご利用者様が笑顔あふれる一日を過ごして頂けるような支援や提案を行っています。

Ī	出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団 体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
		1人	人	2 人	人	人	1人	1人	1人	1人	7人

	項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対す る取組み・結果	意見	今回の改善計画
Α.	事業所自己 評価の確認			・次回改善計画が具体的に記載してあり、是非達成してほしいので、達成時期や、実施回数や頻度・方法等も計画してはどうか。 ・引き続き内容・質の向上を図ってほしい。	・計画の明確化を図り、達成状況が確認できるようにする。・快適、安心にサービスをご利用してもらえるよう様々な研修、キャリアアップに取り組む。
В.	事業所のし つらえ・環 境			・快適な環境づくりは出来ていると感じる。・敷地の周囲がフェンスで囲われているので、気軽に入りやすい工夫はないか。	・見学会・相談会等の回覧とともに、地域の方と 合同で催し物などの開催を行う。 ・自治会、老人会、婦人会、子供会等と連携し、 交流をさらに進める。
С.	事業所と地 域のかかわ り	※平成 27 年度法改 正による初回の為		・事業所の存在は知られていると思うが、どのよう な対応やサービスが出来るのか等については改 善の余地がある。	・見学会や交流会を開催し、どのようなサービスがあるか見学・説明する場を作る。 ・祭り、催し物の共同開催。 ・施設スペースの地域開放、喫茶提供。
D.	地域に出向 いて本人の 暮らしを支 える取組み			・外出行事や地域の祭りへの参加など、状況に合わせた対応を行っていてよいと思う。	・地域のイベントや学校行事などを把握し、参加できる環境をさらに整えていく。・ご家族とも共同で参加できる機会をつくる。
Ε.	運営推進会 議を活かし た取組み			・事業内容等の説明はわかりやすい。・簡単な相談事例の開示を行ってはどうか。	・個人情報に留意して相談事例の開示を行い、 ご意見を伺う。 ・社会資源の把握と協力・連携体制を検証して いく。
F.	事業所の防 災・災害対 策			・災害時に安心できる場にして欲しい。・訓練を行う場合は情報発信してはどうか。	・隣接のベネヴィータ王慈と合同で、災害備蓄 品の準備を進めていく。 ・避難訓練や炊き出し等行う場合は、法人単独 の他、地域の方と合同で実施していく。

実施 日 平成 28 年 4 月 16 日 (13:00 ~14:00)

メンハー

A/B/C/D/E/F 6名

1. 初期支援(はじめのかかわり)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

平成27年法改正により初回実施

前回の改善計画に対する取組み結果

平成27年法改正により初回実施

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	本人の情報やニーズについて、利用開始前 にミーティング等を通じて共有しています か?	2	8	2	0	12
2	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、 まず必要としている支援ができています か?	1	9	2	0	12
3	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	8	2	0	12
4	本人を支えるために、家族・介護者の不安を 受け止め、関係づくりのための配慮をして いますか?	2	4	4	2	12

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用開始までに事前情報を伝え、どのようなことが必要かを皆話し合い、実際に利用されるまでにどのような方かをイメージし、少しでも不安無く利用開始して頂けた。

慣れていない方についてはしっかり声かけを行ったり、対応したりした職員は申し送りノートに情報を記入するなどし、次回対応する職員への情報提供を行い、安心感につなげることが出来た。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

緊急にご利用された場合は、書面のみでの確認になってしまい、全職員に情報がうまく伝わらず利用開始 日に確認し、急遽対応してしまうこともあった。

送迎時に家人が不在な方も多く、不安などを受け止めるまでの関係性を築くことが十分でないと感じる。 家族との関わりをケアマネに任せきりになってしまい、他の職員と関係を築くことに時間がかかった。

次回までの具体的な改善計画

- ・緊急利用の場合での、朝や夕方の時間を使い書面と言葉両面での情報共有を徹底する。
- ・家族と会える機会が限られている方もあるが、一職員に任せるのではなく送迎時の少しの時間を使い、コミュニケーションを図り、関係を醸成し不安がある場合などにもいつでも話せる雰囲気作りを行う。
- ・現在の連絡帳も活用し、会えない場合でも相談して頂けるようにし、初期利用時の不安の軽減につなげる。

実施 日 平成 28 年 4 月 16 日 (13:00 ~14:00)

メンバー

A/B/C/D/E/F 6名

2. 「~したい」の実現(自己実現の尊重)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

平成27年法改正により初回実施

前回の改善計画に対する取組み結果

平成27年法改正により初回実施

◆今回の自己評価の状況

	71 7 7 = 7 16 7 7 2							
	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)		
1	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	6	2	12		
2	本人の当面の目標「~したい」がわかっていますか?	0	5	5	2	12		
3	本人の当面の目標「~したい」を目指した 日々のかかわりができていますか?	0	5	5	2	12		
4	実践した(かかわった)内容をミーティング で発言し、振り返り、次の対応に活かせてい ますか?	0	6	5	1	12		

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・支援の基本「在宅で生活し続ける」事を職員が理解し対応している。
- ・普段のかかわりの中から、ニーズなどを見つけられるように観察を行っている。
- ・会議の場での情報発信を行い、問題に合わせて多くの職員で検討することが出来ている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ニーズが分かっていても、情報共有が不十分であった為、同じ思いで実践する事が不十分である。
- ・情報を確認することができなかったことがあり、個々の目標を明確に把握できていない事例があった。
- ・ケアプランの内容を十分に理解できているか不安な面がある。

次回までの具体的な改善計画

- ・細かなミーティングの開催で、情報や考え・思いを共有させる。
- ・ミーティング以外でも個人記録を確認し、目標の把握に努める。
- ・ケアマネからのケアプラン説明を行う。また、その場で分からない事があれば発言し、理解を深める。

実施 日

平成28年4月16日(13:00~14:00)

3. 日常生活の支援

メンハ・ー	A/B/C/D/E/F	6名
-------	-------------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

平成27年法改正により初回実施

前回の改善計画に対する取組み結果

平成27年法改正により初回実施

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)		
1	本人の自宅での生活環境を理解するために 「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できて いますか?	0	1	5	6	12		
2	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ 等の基礎的な介護ができていますか?	0	7	4	1	12		
3	ミーティングにおいて、本人の声にならな い声をチームで言語化できていますか?	0	5	4	3	12		
4	本人の気持ちや体調の変化に気づいたと き、その都度共有していますか?	3	7	2	0	12		
(5)	共有された本人の気持ちや体調の変化に即 時的に支援できていますか?	1	8	2	1	12		

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・体調の変化などがあれば、看護職員や他職員と連携を図り適切に対応している。
- ・利用者の希望や状態に応じた入浴や排泄方法を検討し、対応している。
- ・送迎時に一対一になる時間もあるので、この場で日ごろの思いなども話してもらえるようにしている。
- ・ちょっとした変化でも職員同士で話したり、申し送りなどを使用したり、情報の共有を図っている。
- ・本人から聞いた思いを、会議などの場でも伝え、その後の対応に活かしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・事業所内での生活に視点が行きすぎて、以前の暮らし方の継続性などへの配慮が少なかったと感じる。
- ・会議では、出来ていないことに注目してしまい、暮らしの継続性から考えることが出来ていないと感じ る面がある。

次回までの具体的な改善計画

- ・本人、家人等から今までの生活過ごし方などを伺い、これを元に、対応を検討していく。
- ・目の前の過ごし方だけではなく、一日、一週間、今まで、これからなど様々な視点を持ち、過ごしていることを再認識した上で、対応を検討していく。
- ・職員間でも持っている情報は違う為、情報の共有化も強化していく。

実施 日 平成 28 年 5 月 30 日 (13:30~15:00)

メンバー A/B/E/F/G/H 6名

4. 地域での暮らしの支援

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

平成27年法改正により初回実施

前回の改善計画に対する取組み結果

平成27年法改正により初回実施

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1)	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係 等を理解していますか?	0	2	8	2	12
2	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れ ないように支援していますか?	0	1	9	2	12
3	事業所が直接接していない時間に、本人が どのように過ごしているか把握しています か?	0	1	6	5	12
4	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域 の資源等を把握していますか?	0	0	3	9	12

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・家族のいる方には送迎を利用し、以前の暮らし方などを聞くことが出来ている。
- ・コミュニケーションを図りながら昔話を傾聴し把握に努めている。
- ・長く利用されている方については今までの関わりの中から理解する事が出来ている。
- ・かかわりの中である程度の情報は得られている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・家族や地域とのコミュニケーション不足の為、自宅での様子、独居の場合は特に把握できていない。
- ・民生委員さんなどと関わる機会がほとんどなかった。
- ・生活スタイルや人間関係、地域との関わりについて理解できていない部分がある。
- ・利用に関する事は確認するが、本人と地域の関係までは詳しく把握できていない。

次回までの具体的な改善計画

- ・支援を事業所での対応のみで完結するのではなく、自宅で生活している事を再認識し、生活スタイルの や継続性の再確認、家族や地域との関係を確認し、その中で事業所としての支援を行う視点を持つ。
- ・まずは、地域の民生委員さんやどのような活用できる資源があるかを把握していく。

5. 多機能性ある柔軟な支援

実施 日	平成 28年5月30日 (13:30~15:00)
メンバー	A/B/E/F/G/H 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

平成27年法改正により初回実施

前回の改善計画に対する取組み結果

平成27年法改正により初回実施

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	1	5	6	12
2	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥 当適切に提供されていますか?	1	6	3	2	12
3	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に 気づき、ミーティング等で共有することが できていますか?	1	8	2	1	12
4	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	9	1	2	12

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・その都度、その方に合った対応を行えている。
- ・本人に合わせた時間の受け入れを行っている
- ・変化があったときはすぐに対応できている
- ・バイタルチェックで異常がみられた方には看護職員に報告し指示を仰ぐ
- ・柔軟な在宅支援が出来ている
- ・会議や議事録などで共有できている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・事業所内でのサービス提供のみで、地域の資源を利用していない
- ・地域の資源が何なのか分からない為、連携が取れていない。
- ・地域の資源を使って支援できているかどうか分からない

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

・地域資源の把握と、必要に応じ連携を図る。

6. 連携·協働

実施 日 平成 28年4月14日 (12:50~13:40)	
-----------------------------------	--

メンハー A/B/D/F/G/I 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	6人	4 人	0 人	12 人

前回の改善計画

平成27年法改正により初回実施

前回の改善計画に対する取組み結果

平成27年法改正により初回実施

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1)	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	1	2	9	12
2	自治体や地域包括支援センターとの会議に 参加していますか?	0	1	1	10	12
3	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦 人会、消防団等)の活動やイベントに参加し ていますか?	1	1	2	8	12
4	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民 が事業所を訪れますか?	0	1	0	11	12

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・廃品回収と回覧板の際の交流は行うことは出来た。
- ・地域の祭りへ参加できた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 他事業所との交流。
- ・事業所内のみでしか活動しておらず、地域住民との交流がまだまだ少ない。
- ・地域と繋がることをという認識が薄かった。

次回までの具体的な改善計画

- ・地域のイベントなどに参加し開けた施設を目指し、地域の方との交流が出来る関係を作る。
- ・見学会などを行い、交流できる機会を作る。
- ・あいさつなど、普段から顔なじみになれるようにする。

実施 日 平成 28 年 4 月 14 日 (12:50~13:40)

メンバー A/B/D/F/G/I 6名

7. 運営

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

平成27年法改正により初回実施

前回の改善計画に対する取組み結果

平成27年法改正により初回実施

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	事業所のあり方について、職員として意見 を言うことができていますか?	4	5	1	2	12
2	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	6	1	2	12
3	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	2	7	12
4	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	4	8	12

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・上司や職員に対して意見が言いやすい環境があり、自分の考えをはっきり伝えることが出来る。
- ・家族様からの要望は、すぐに対応できるものは迅速に、検討が必要なものは話し合うなど、内容により 分け、適切に対応することが出来た。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・推進会議の場や自治会会長、婦人会会長等のほかには、意見を伺うことが少なかった。
- ・事業所のあり方についてまだ十分理解が出来ていないこともあり、意見を言うことができなかった。
- ・まだ、地域で必要とされる拠点とはなっていない。

次回までの具体的な改善計画

- ・事業所が担っている役割を再認識し、地域との連携を図る場を作り、その中で、意見を伺える体制作り を行う。
- ・事業所のあり方とは何かを会議の場や、面接などを通して理解していく。

8. 質を向上するための取組み

実施 平成 28 年 4 月 25 日 (13:00 ~14:00)

メンバー A/F/H/J/K/L 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

平成27年法改正により初回実施

前回の改善計画に対する取組み結果

平成27年法改正により初回実施

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	4	2	6	12
2	資格取得やスキルアップのための研修に参 加できていますか	1	2	2	7	12
3	地域連絡会に参加していますか	1	0	2	9	12
4	リスクマネジメントに取組んでいますか	1	1	5	5	12

できている点 200

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・内外の研修に参加することが出来た。
- ・ヒヤリハットなどの活用し、リスクマネジメントに取り組むことが出来た。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・管理者が基本的に参加する体制であった為、地域連絡会にはその他の職員は参加しなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

・地域連絡会への参加は、職員を固定せず参加する。

9. 人権・プライバシー

実施 日	平成 28 年	4 月 25	日(13:00	~14:00)
---------	---------	--------	---------	---------

メンバー A/F/H/J/K/L 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

平成27年法改正により初回実施

前回の改善計画に対する取組み結果

平成27年法改正により初回実施

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	身体拘束をしていない	11	1	0	0	12
2	虐待は行われていない	7	5	0	0	12
3	プライバシーが守られている	8	4	0	0	12
4	必要な方に成年後見制度を活用している	4	4	1	3	12
5	適正な個人情報の管理ができている	4	5	2	1	12

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束は行わないとの理念を徹底している為、身体拘束は行っていない。
- ・言葉遣いや行動について職員同士で注意し合い、虐待に繋がらないようにした。
- ・個人情報が記載されている書類については、外から見えない書棚等に入れるなどしている。
- ・成年後見を利用されている方もおり、適切に活用できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・トイレ誘導など、声かけが大きいとっきがあり、プライバシー保護に気を付けていきたい。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

・虐待や拘束に繋がらないか言葉遣いや、普段の介護を検証する。